

◇ 2023(令和5)年度 指定管理者事業評価書

施設名	草津市立常盤東総合センター・芦浦教育集会所			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	人権政策課	児童生徒支援課	初年度	32,604,000円		30,931,680円	適切に予算執行が行われた	協定に基づきサービスの安定と良質な経営を図る
施設HPアドレス	https://www.heat-and-light.com/		2年目	32,604,000円		31,793,549円	適切に予算執行が行われた	協定に基づきサービスの安定と良質な経営を図る
指定管理者名	NPO法人 ハート&ライト		3年目	32,604,000円				
指定期間	2022年4月1日 ~ 2025年3月31日		4年目					
評価対象期間	2023年4月1日 ~ 2024年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	非公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成27年4月1日
施設の供用開始日	昭和56年4月1日
指定管理導入前の運営形態	市直営 + 一部事務委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価… ☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価… ☆☆☆
2023(令和5)年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 隣保館および教育集会所を適正かつ効率的に運営管理し、施設の活用を図り、機能を十分に発揮せしめ、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。	事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 各種事業や維持管理について、仕様書に沿った内容の事業を実施することができている。講座に関して、参加者が前年度より増加しており、参加者アンケートの評価も概ね良好である。相談業務については、関係機関と連携しながら問題解決に向けて対応している。提案事業については、3年間開催できていなかったキッズハウス事業を再開し、子ども達の学習や交流につながる活動に貢献した。
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) 新型コロナウイルス感染症もほぼ終息し、隣保館および教育集会所の運営管理については、コロナ禍以前の状態にもどり、概ね適正にできた。	公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 地域の実情に精通したNPO法人を非公募で指定したことにより、訪問による相談事業等、利用者との関係が構築できている。貸館については、減免利用が多く、貸館収入は年間73,300円と少額であることから、利用料金制を導入するメリットが少なく、現行の使用料金制が適している。

◇施設に係る主な指定管理業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・草津市立常盤東総合センターと草津市立芦浦教育集会所の運営及び維持管理に関すること。 ・草津市立隣保館条例第3条および草津市立教育集会所設置条例第7条に掲げる事業の企画・運営に関すること 	

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

仕様書P2 1 草津市立隣保館条例第3条および草津市立教育集会所設置条例第7条に掲げる事業の(2)文化の向上、社会福祉の増進および健康水準の向上に関する業務について			
評価項目1	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価	<p>コロナウイルス感染症も一定落ち着き、各講座・教室等もコロナ前の実施状況に戻すことができた。 特にデイサービス事業のうどん屋については、コロナ前より多くの人に利用してもらえた。</p>	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	<p>下半期についても、各講座・教室等は計画どおりできた。 デイサービス事業のうどん屋については、下半期もにぎわい過去最多の利用者となった。</p>	下半期評価
☆☆☆	☆☆☆		

仕様書P3 1 草津市立隣保館条例第3条および草津市立教育集会所設置条例第7条に掲げる事業の(3)相談・支援に関する業務について			
評価項目2	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価	<p>コロナも落ち着いてきたが、相談件数については増えることはなかった。相談については、概ね対応することができた。</p>	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	<p>上半期同様相談件数については増えることはなかったが、相談については、概ね対応することができた。</p>	下半期評価
☆☆☆	☆☆☆		

仕様書P5 1 草津市立隣保館条例第3条および草津市立教育集会所設置条例第7条に掲げる事業の(4)教育に関する業務について			
評価項目3	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価	<p>コロナも落ち着いてきて、コロナ前に近い活動を行うことができた。 指導者の連携も以前同様の会議等を持つことができた。</p>	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	<p>子どもたちの活動についてもコロナ禍以前の状況にもどり、計画どおり実施することができた。</p>	下半期評価
☆☆☆	☆☆☆		

仕様書P5 1 草津市立隣保館条例第3条および草津市立教育集会所設置条例第7条に掲げる事業の(6)提案事業に関する業務について			
評価項目4	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価
	上半期評価	<p>夏休み期間中にキッズハウス事業として、学習と遊び、子ども食堂を実施した。 多くの子どもたちが参加して、盛況に開催することができた。 また、青年層が子どもたちの指導に協力してくれた。</p>	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	<p>下半期の提案事業については、人権フェスタ「全盲のミュージシャン 堀内佳 人権コンサート」を実施し、100名を超える参加者があった。 視覚障害に理解を深めることができた。</p>	下半期評価
☆☆☆	☆☆☆		